

## e-ラーニングによる情報セキュリティ教育及び確認問題の受講方法等

情報セキュリティ教育を e ラーニング（愛媛大学 Moodle3.5（以下「Moodle3.5」という。))を利用して受講してください。

### 1. 受講対象者・お問い合わせ先

#### 1-1 受講対象者

- ・情報セキュリティ教育の受講対象者は、「**教職員**」の方です。

#### 1-2 お問い合わせ先

- ・情報セキュリティ教育に関するお問い合わせは、研究支援部情報システム課（内線 8984）までお願いします。

### 2. 受講の流れ

以下の 2-1～2-3 の順に進めてください。

#### 2-1 Moodle3.5 へのログイン（ログイン方法は、3-1 以降をご覧ください。）

- ・愛媛大学アカウント（ユーザ ID 及びパスワード）で Moodle3.5 へログインします。

#### 2-2 情報セキュリティポリシー関連規程等及びテキストの講読

- ・第 1 章の情報セキュリティポリシー関連規程等及びテキスト（[必読]記載箇所）を講読します。

#### 2-3 自己点検チェックリスト回答と確認問題の受験（10 問）

- ・第 2 章の自己点検チェックリストへ回答後、確認問題を受験し、合格点（**80 点**）に達した方は受講終了です。

## —注意事項等—

- 第1章のテキスト等を講読した際、右側のチェックボックスに「レ点」が入ります。レ点が入らない場合は、画面を更新してください。画面の更新について、キーボードの「F5」キーやWebブラウザ（Web ページ）内の更新ボタンを押してください。
- 確認問題は、**80 点以上**で合格です。合格点（80 点）に達しなかった場合は、情報セキュリティに関する資料や規程等を再度、確認し、合格点に達するまで確認問題を受験してください。
- 情報倫理の自己点検チェックシートについて、合否判定はありませんので、正直な回答をお願いいたします。  
(※一部、pdf 資料に無い内容も含まれます)
- 確認問題の出題には、本講義内容に含まれない広く一般的な情報リテラシーに関する問題も含まれています。  
分からない場合は、インターネット等で調べるなど、自学自習も必要です。
- 確認問題を解く際は、次の点にご留意願います。  
確認問題は特段の記載（説明等）がない場合、「本文」にあたる部分のみをもとに作成しています。  
「本文」に続く「但し書き」にあたる部分（例外部分等）は含みませんので、ご注意ください。

以下、例となります（**赤文字：本文**，**青文字：本文につづく**，**但し書き部分**）

（識別符号の入力を不正に要求する行為の禁止）

第七条 **何人も、アクセス制御機能を特定電子計算機に付加したアクセス管理者になりすまし、その他当該アクセス管理者であると誤認させて、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、当該アクセス管理者の承諾を得てする場合は、この限りでない。**

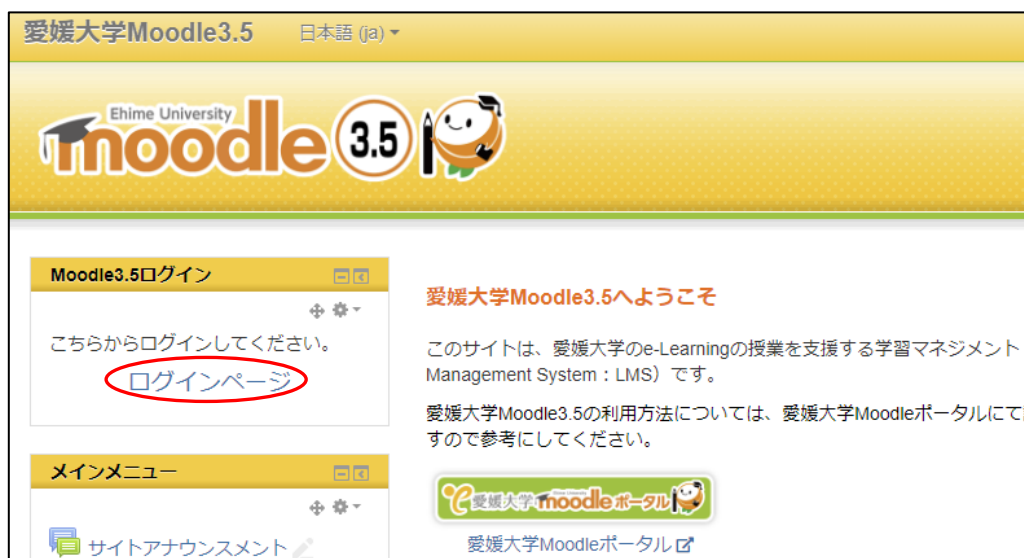
### 3. 受講方法

#### 3-1 Moodle3.5 へのログイン

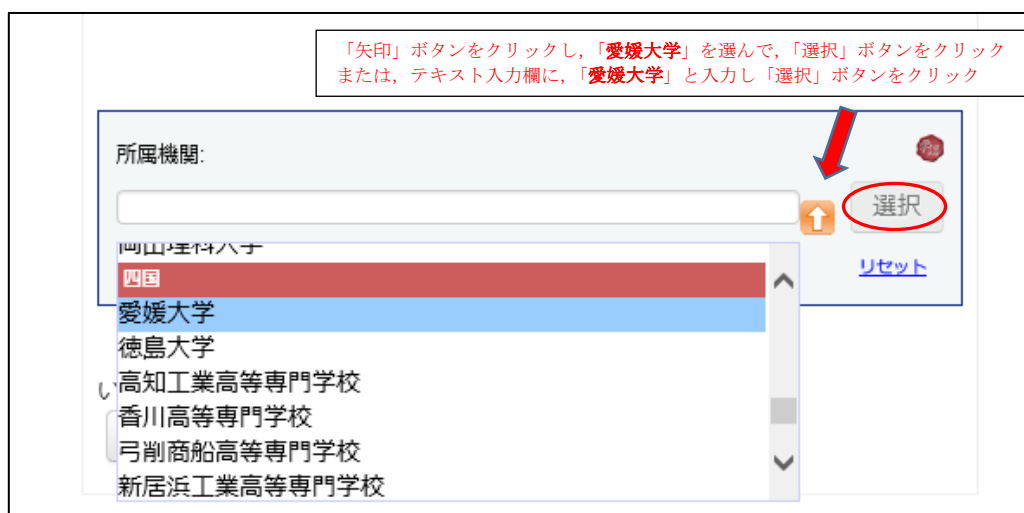
<https://moodle35.lms.ehime-u.ac.jp>

(教職員向けポータルサイト E-wits » 教育関係 » 愛媛大学 Moodle ポータル » Moodle3)

上記 URL にアクセス後、画面左上の「ログインページ」をクリックすると「ログイン」画面になります。



「ログイン」画面が表示されたら、所属機関である「愛媛大学」（矢印ボタンをクリックし、一覧の中から「愛媛大学」）を選択または、テキスト入力欄に「愛媛大学」と入力し、右の「選択」ボタンをクリックしてください。



「愛媛大学シングルサインオンログインページ」が表示されますので、「全学メールアドレス」と「パスワード」を入力し、「サインイン」ボタンをクリックしてください。

愛媛大学  
EHIME UNIVERSITY

愛媛大学アカウントを使用してサインインしてください  
Sign in with your Ehime University account

someone@example.com  
パスワード

サインイン

愛媛大学アカウントを入力してください。(全学メールのユーザ名(xxxxxxxx)及びパスワード)  
Input UserName(xxxxxxxx) and Password.  
xxxxxxxx@mails.cc.ehime-u.ac.jp xxxxxxxx@ehime-u.ac.jp  
@より前の文字が20文字以上の場合は、@ehime-u.ac.jpも入力してください。  
If the character before '@' is 20 characters or more, also enter '@ehime-u.ac.jp'

学術認証フェデレーション(学認)のサービスプロバイダにもこのページからサインインできます。  
Via this page, you can also sign-in to the service providers of the Academic Access Management Federation in Japan (GakuNin).

学認では、ご利用するサービスによっては個人情報をごサービスプロバイダに送信します。ご了承の上ご利用ください。  
Users' personal information is subject to transfer to the service providers of GakuNin. Please acknowledge this in

### 3-2 コースへの入り方

Moodle3.5にログイン後、画面左の「ナビゲーション」タブの中の「マイコース」欄に表示されている「2020-Required」をクリックしてください。

※「マイコース」の中に、「2020-Required」コースが表示されていない場合は、研究支援部情報システム課（内線 8984）までご連絡ください。

※コース名が日本語表示になっている方は、「2020-教職員必須受講コース」をクリックしてください。

Ehime University moodle 3.5

Moodle3.5ログイン  
こちらからログインしてください。  
ログインページ

メインメニュー  
サイトアナウンスメント

ナビゲーション  
Home  
ダッシュボード  
サイトページ  
マイコース  
教職員向けコース  
2020年度  
2020-Required

愛媛大学Moodle3.5へようこそ  
このサイトは、愛媛大学のe-Learningの授業を支援する学習マネジメント・システム（Learning Management System : LMS）です。  
愛媛大学Moodle3.5の利用方法については、愛媛大学Moodleポータルにて詳しく説明していますので参考にしてください。  
愛媛大学Moodleポータル  
愛媛大学Moodleポータル







在学生向け利用ガイド  
Guidance 在学生

### 3-3 情報セキュリティポリシー等及びテキストの講読

第1章の情報セキュリティポリシー等及びテキストを講読してください。

情報セキュリティポリシー等を講読すると、右側のチェックボックスに「**レ点**」が入ります。

#### 情報セキュリティ教育：第1章

|  |                                     |
|--|-------------------------------------|
|  1-1 情報倫理とネットワーク利用の心得 [必読]                                  | <input checked="" type="checkbox"/> |
|  1-2 個人情報保護について [必読]  | <input checked="" type="checkbox"/> |
|  1-3 「国立大学法人愛媛大学情報システム運用基本方針」、「国立大学法人愛媛大学情報システム運用基本規則」 [必読] | <input checked="" type="checkbox"/> |
|  1-4 「愛媛大学情報セキュリティ対策ガイドライン」等 [必読]                           | <input checked="" type="checkbox"/> |
|  ※「愛媛大学情報セキュリティ対策ガイドライン」の英語、中国語、韓国語版はこちら                    |                                     |
|  1-5 情報セキュリティについて [必読]                                      | <input checked="" type="checkbox"/> |

講読するとチェックボックスに「**レ点**」が入ります

※第1章の情報セキュリティポリシー等を講読しても、右側の「**チェックボックス**」に「**レ点**」が入らない場合は、キーボードの「**F5**」キーや、Webブラウザ（Webページ）内の更新ボタンを押して、画面を更新してください。

### 3-4 確認問題

第1章の各チェックボックスに「**レ点**」が入ったことを確認し、第2章の自己点検チェックリストへの回答と確認問題を受験してください。

※第1章の「**必読**」項目のチェックボックスに「**レ点**」が入っていない場合は、第2章の「**自己点検チェックリスト**」及び「**情報セキュリティに関する確認問題（全10問）**」は**グレーアウト**しており、選択することができませんのでご注意ください。

第2章の「**情報倫理 自己点検チェックリスト**」—「**質問に回答する**」ボタンの順にクリックしてください。

## 情報倫理 自己点検チェックリスト

概要   質問を編集する   テンプレート   分析   回答を表示する

情報倫理の理解度を自己点検してください。  
合否判定はありませんので、正直な回答をお願いいたします。

### 概要

送信済み回答: ■  
質問: ■■

**質問に回答する**

自己点検チェックリストのすべての項目にチェックし終わったら、「あなたの回答を送信する」ボタンを押して、回答を送信してください。

**情報の保管・管理に責任を持ち、情報漏洩などを防止する必要性を説明できますか。\***

- 十分に説明できる
- 概ね説明できる
- 少し説明できる
- 説明できない

\* マークが付けられたフィールドは必須入力フィールドです。

**あなたの回答を送信する** キャンセル

回答送信後、「続ける」ボタンを押して、コースに戻ってください。

**情報倫理 自己点検チェックリスト**

送信済み回答

続ける

第2章の「情報セキュリティに関する確認問題(全10問)」をクリックしてください。  
10問すべての解答が終わりましたら、「テスト終了」ボタンをクリックしてください。

問題 10  
解答保存済み  
最大評点 10.00  
問題にフラグを付ける  
問題を編集する

問題: 「情報に責任を持ち、情報漏洩などを防止する必要性を説明できますか。」について、正しいものをすべて選択してください。

1問ずつの正誤が上に表示されます。

- a. 情報セキュリティは、サービスへの不正アクセスの防止のみならず、組織内情報を含むあらゆる情報のセキュリティに関する知識や技能の向上が求められる。
- b. 各平素から情報セキュリティに関する知識や技能を身に付けることが重要であり、この試験にコースに登録した時点でサービス側が確認することはないので大丈夫。
- c. 最近のサービスはどれも堅牢であるため、セキュリティ対策は必要ない。必要に応じて対策は必要である。
- d. 情報は情報のライフサイクルがあり、フェーズによって対策は異なる。

10問すべての解答したら、「テスト終了」ボタンをクリックしてください。

テスト終了...

「テスト終了」をクリックした後、下図の画面が表示されます。  
10問すべての「ステータス」が「解答保存」であることを確認し、「すべてを送信して終了する」をクリックしてください。

## 情報セキュリティに関する確認問題（全10問）

### 受験概要

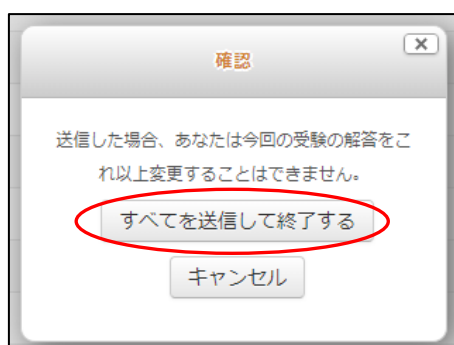
| 問題 | ステータス  |
|----|--------|
| 1  | 解答保存済み |
| 2  | 解答保存済み |
| 3  | 解答保存済み |
| 4  | 解答保存済み |
| 5  | 解答保存済み |
| 6  | 解答保存済み |
| 7  | 解答保存済み |
| 8  | 解答保存済み |
| 9  | 解答保存済み |
| 10 | 解答保存済み |

10問すべてのステータスが、「解答保存済み」になっていることを確認し、「すべてを送信して終了する」をクリックしてください。

受験に戻る

すべてを送信して終了する

「すべてを送信して終了する」ボタンをクリックした後、「確認」画面が表示されますので、「確認」画面の「すべてを送信して終了する」ボタンをクリックし、解答を送信してください。



「すべてを送信して終了する」ボタンをクリックし、解答を送信した後、レビュー（得点や問題の正誤・解説を表示した）画面へ遷移します。

合格点に達しなかった場合は、「レビューを終了する」をクリックし、遷移先の画面の「もう一度受験する」ボタンをクリックし、再度受験してください。

問題 10  
正解  
10.00 / 10.00  
▼ 問題にフラグを付ける  
★ 問題を編集する

「レビューを終了する」をクリックし、レビューを終了します。

レビューを終了する

最高評点: 100.00 / 100.00

全体フィードバック

おめでとうございます。合格点です。  
これでこのコースの受講は終了です。  
お疲れ様でした。  
これからも、情報セキュリティを意識して、業務を行ってください。

コースに戻る方は、以下のURLをクリックしてください。

再度受験される方は、「もう一度受験する」ボタンをクリックしてください。

※当該コース内の情報セキュリティ教育以外の項目で、未受講の教育・研修があれば、上のURLからコースに戻り、受講してください。

もう一度受験する



合格点に達した方は、情報セキュリティ教育で受講いただく内容はこれで終了です。他の教育及び研修の内容で未受講のものがあれば、レビュー画面の URL からコースに戻り受講してください。

**最高評点: 100.00 / 100.00**

## 全体フィードバック

おめでとうございます。合格点です。

これでこのコースの受講は終了です。

お疲れ様でした。

これからも、情報セキュリティを意識して、業務を行ってください。

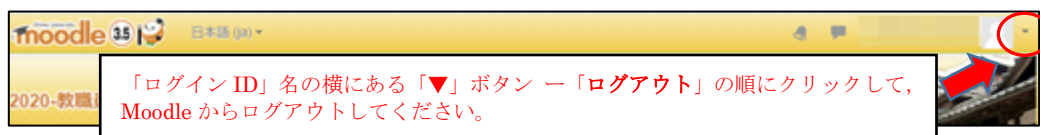
コースに戻る方は、以下のURLをクリックしてください。

<https://moodle35.lms.ehime-u.ac.jp/moodle/course/view.php?id=784>

※当該コース内の情報セキュリティ教育以外の項目で、未受講の教育・研修があれば、上のURLからコースに戻り、受講してください。

もう一度受験する

終了される方は、画面右上の「ログイン ID」名の横にある「▼」ボタン - 「ログアウト」の順にクリックし、Moodle3 からログアウト後、ブラウザを閉じてください。



### 3-5 受講有無の確認方法

#### 3-5-1 Moodle3.5 へのログイン

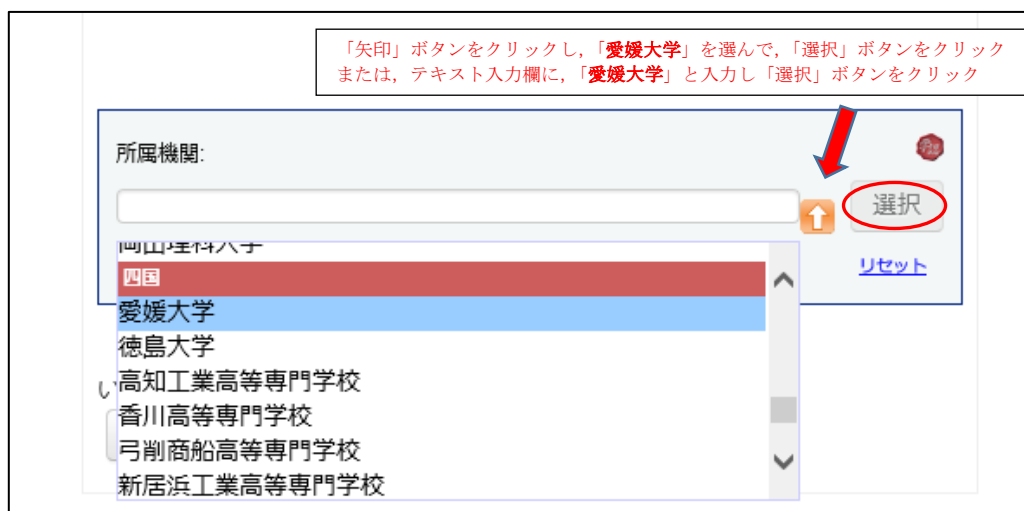
<https://moodle35.lms.ehime-u.ac.jp>

(教職員向けポータルサイト E-wits » 教育関係 » 愛媛大学 Moodle ポータル » Moodle3)

上記 URL にアクセス後、画面左上の「ログインページ」をクリックすると「ログイン」画面になります。



「ログイン」画面が表示されたら、所属機関である「愛媛大学」（矢印ボタンをクリックし、一覧の中から「愛媛大学」）を選択または、テキスト入力欄に「愛媛大学」と入力し、右の「選択」ボタンをクリックしてください。



「愛媛大学シングルサインオンログインページ」が表示されますので、「全学メールアドレス」と「パスワード」を入力し、「サインイン」ボタンをクリックしてください。



愛媛大学  
EHIME UNIVERSITY

愛媛大学アカウントを使用してサインインしてください  
Sign in with your Ehime University account

someone@example.com  
パスワード

サインイン

愛媛大学アカウントを入力してください。(全学メールのユーザ名(xxxxxxxx)及びパスワード)  
Input UserName(xxxxxxxx) and Password.  
xxxxxxxx@mails.cc.ehime-u.ac.jp xxxxxxxx@ehime-u.ac.jp  
@より前の文字が20文字以上の場合は、@ehime-u.ac.jpも入力してください。  
If the character before '@' is 20 characters or more, also enter '@ehime-u.ac.jp'

学術認証フェデレーション(学認)のサービスプロバイダにもこのページからサインインできます。  
Via this page, you can also sign-in to the service providers of the Academic Access Management Federation in Japan (GakuNin).

学認では、ご利用するサービスによっては個人情報をごサービスプロバイダに送信します。ご了承の上ご利用ください。  
Users' personal information is subject to transfer to the service providers of GakuNin. Please acknowledge this in

### 3-5-2 コースへの入り方

Moodle3.5にログイン後、画面左の「ナビゲーション」タブの中の「マイコース」欄に表示されている「2020-Required」をクリックしてください。※「マイコース」の中に、「2020-Required」コースが表示されていない場合は、研究支援部情報システム課（内線 8984）までご連絡ください。

※コース名が日本語表示になっている方は、「2020-教職員必須受講コース」をクリックしてください。



Ehime University moodle 3.5

Moodle3.5ログイン  
こちらからログインしてください。  
ログインページ

メインメニュー  
サイトアナウンスメント

ナビゲーション  
Home  
ダッシュボード  
サイトページ  
マイコース  
教職員向けコース  
2020年度  
2020-Required

愛媛大学Moodle3.5へようこそ  
このサイトは、愛媛大学のe-Learningの授業を支援する学習マネジメント・システム（Learning Management System : LMS）です。  
愛媛大学Moodle3.5の利用方法については、愛媛大学Moodleポータルにて詳しく説明していますので参考にしてください。

愛媛大学 moodle ポータル  
愛媛大学Moodleポータル

在学生向け利用ガイド  
Guidance 在学生

### 3-5-3 受講有無の確認

第2章の「自己点検チェックリスト」と「情報セキュリティに関する確認問題（全10問）」の右側にあるチェックボックスに「レ点」が入っていれば、受講いただきたい項目は、すべて終了しています。

| 情報セキュリティ教育：第2章   |                                     |
|--|-------------------------------------|
|  情報倫理 自己点検チェックリスト       | <input type="checkbox"/>            |
|  情報セキュリティに関する確認問題（全10問） | <input checked="" type="checkbox"/> |